

マガキ養殖業 公表用実技試験問題（上級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着・収納（5分）

- ・ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。
- ・装着物を外し、正しく収納する。

（使用機材）各自通常使用中の上記装具×人数分

2. 漁具の製作・補修

(1) 採苗器の作成（10分）

- ・1連あたりホタテ殻70枚の採苗器1連を作成する。

（使用機材）ホタテ殻70枚、針金2m 1本、豆管70個、
ペンチ（針金末端処理用）

(2) ロープの結び方（5分）

- ・もやい結び、巻結び、かえる又、錨結びをする。

（使用機材）ロープ1本

(3) 筏の補修（15分）

- ・2本の竹材を針金で平行に固定する。
2本の竹材を針金で交差させて固定する。

（使用機材）竹材2本、針金2m、スパイキー、ニッパー（針金切断用）

(4) 丸籠の補修（15分）

- ・丸籠の外網及び底網における3カ所（1目切断2カ所、4cm×4cm（3目×3目）のL字型切断1カ所）の切断箇所を見つけ補修する。

（使用機材）丸籠1個、補修用ナイロン製糸3本、網針又は編針1本

3. 種苗の確保

(1) カキ種見（6分）

- ・採苗後の10枚のホタテ殻から1枚あたり40－80個のマガキ稚貝が付着したホタテ殻3枚を選別する。

（使用機材）採苗後のホタテ殻10枚・・・大日本水産会が用意

(2) カキ幼生判別

- ・図を見て、カキの幼生を判別する。（2分）

（使用機材）マガキ解剖図の写真・・・大日本水産会が用意

4. 生産物の取り扱い

(1) 器官の判別 (1分)

- ・図を見て、器官5種を判別する。

(使用機材) マガキ解剖図の写真・・・大日本水産会が用意

(2) マガキのむき身作業 (7分)

- ・カキ10個をむき身にし、発育状況を比較・説明する。

(使用機材) マガキ10個、カキ剥きナイフ、剥き身を入れるバット、手袋(軍手等)

カキ剥き台